

平成20年12月26日

各位

上場会社名 山下医科器械株式会社
 代表者 代表取締役社長 山下 尚登
 (コード番号 3022)
 問合せ先責任者 取締役経営企画室長 北野 幸文
 (TEL 092-726-8200)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年7月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年5月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年6月1日～平成20年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,383	95	129	76	30.10
今回発表予想(B)	16,835	34	77	30	12.04
増減額(B-A)	1,547	61	52	46	
増減率(%)	8.4	64.0	40.3	60.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年5月期第2四半期)	16,949	184	220	117	45.86

平成21年5月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年6月1日～平成20年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,341	91	125	72	28.43
今回発表予想(B)	16,789	25	68	21	8.48
増減額(B-A)	1,552	65	56	50	
増減率(%)	8.5	72.2	45.5	70.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年5月期第2四半期)	16,926	194	230	126	49.71

修正の理由

当第2四半期における当社グループおよび当社の業績は、医療材料の公道価格である償還価格の引き下げや、各医療機関からの値下げ要請、競争激化などにより全体として厳しい状況が続いております。

売上高につきましては、医療用設備機器の販売が伸びなかったことや、医療機関物品管理(SPD)契約施設への一般消耗品の販売が期初の見込みほど伸びなかったことなどから、目標を下回る予定でございます。

利益面につきましては、原材料の高騰を理由とする仕入先からの仕入価格の上昇を販売価格へ転嫁するのが遅れたことや、競争の激化による利益率の低下に伴う売上総利益の減少、また前期より取り組んでいる営業力強化による人件費関連費用の増加などによる販売費及び一般管理費の増加要因により、営業利益、経常利益、第2四半期純利益はそれぞれ期初の見込みを下回る予定であります。

なお、通期の連結および個別の業績予想につきましては、厳しい状況ではあるものの、営業展開・商談案件の獲得など販売推進による売上増大、仕入価格上昇分の販売価格への転嫁などによる売上総利益率の改善、コスト削減による利益確保などの施策を推進し、期初予想の達成に向け取り組むこととし、現時点での変更はございません。

注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上